

議事録

会議名	2024 年度二松学舎大学附属柏高等学校 松柏会 代議員会	書記	備藤
日時	2024 年 05 月 18 日(土) 15:00～	会場	南校舎 1 階 書道室
出席者 敬称略	学 校：七五三校長・島田副校長・菅原事務長・坂詰先生・金井先生・中村先生 本 部：山田・二宮・植木・新保・森本・備藤 代議員：5 名		

議題及び議事 (要旨)	結果
司会 植木 1. 開会の辞 副会長 植木 2. 山田会長挨拶 本日はお忙しい中、ありがとうございます。昨年 5 月の代議員会で齊藤前会長(現名誉顧問)より引き継ぎさせていただいた山田と申します。 1 年が過ぎまして、2 つの大きな行事がありました。1 つは毎年恒例の松陵祭での野菜販売、2 つ目は、コロナが開けて 4 年ぶりに合同同窓会の実施。今回から場所を上野精養軒に会場を移し、1 期から 10 期まで開催させていただきました。 私自身、齊藤前会長の元 20 数年お仕えしてきましたが、未熟な部分もありますが会長として、初めて代議員会を開催させていただきます。 本日は代議員の方が 5 名出席されており、事前の打ち合わせでは来年は倍の 10 名の方にご参加いただけるよう目標としてやっていきたいと思っております。 私共松柏会は卒業生として学校の支援と発展に少しでも発展できると思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。 3. 名誉会長 七五三校長挨拶 本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。 近々の学校の情報としては、中学・高校を合わせて 1300 名弱の生徒が在籍しております。生徒と教職員を合わせて、この敷地内で日々大勢の人間が生活しております。 生徒の様子も依然と比べて変わっております。15 年前の生徒指導案件(停学処分等)を比較すると、約 1/5 に減っております。当時よりも生徒数が増えているが生徒指導案件が減っているその反面、学校側の同窓会で頑張っている坂詰先生が入試高校を担当されており、年々受験者・入学者が増えており、逆に定員を大きく超える手続き者が出る関係で定員をオーバーしている嬉しいような悲鳴になっております。 基準を決して下げるわけではないですが、定員を増えてしまっているというのが現在発生しているため今年はさらに基準を絞ることで、280 名におさまるようにしていこうとしております。 ある意味で入口のところで受験者が多いというところで考えております。収容定員充足率は高等学校で 115%ということですからかなり多いというのが数値からもわかります。 高校の入口に対して、高校の出口ですが国公立、早慶上理は 2 桁以上で更に明治中央の GMARCH を合わせて 100 名を超えています。生徒たちの日々の努力と先生方の努力で進学実績が目まぐるしく上がっております。現高校 3 年生・2 年生は、それに劣らない成績を持っているという報告も受けておりますので、気を緩めることなく入口と出口をしっかりとしながら、二松学舎柏中学校・高等学校をさらに飛躍できればうれしいと思っております。 これもひとえに同窓会・父母の会、この両輪の協力があってこういった形になっておりますので今後とも多くの在校生がおりますので、いずれは同窓会のメンバーになっていく生徒ですので、可愛がっていただければと思います。 本日は貴重な時間、ご協力いただきありがとうございます。今後とも学校にご協力いただければと思っております。 4. 副校長 島田副校長挨拶 学校長から学校側の近況がありましたらので、私のほうからは今後の学校の方向性をお伝えさせていただきます。 現在推進されているデジタル化、ICT のほうも順次導入している状況となります。 オンライン授業、そのほかも含めて例えば普通に授業を受けるのも学校に来ず各家庭で生徒が家で一流予備校の講師から授業を受けたほうがよいのでは？と極端なことを考える節が	

多方面で聞くことがあります。一つの手段ではあるものの学校というのは集団で集まって
集団の中で学習集団、教育集団を身に着けていくために学校があると思っております。
学校概要では卒業生の数が1万3464名となりました。これから卒業生の皆様と同窓生の皆様の
力が、今まで以上に学校を盛り上げていただけるのではないかと考えております。
具体的に進路部がここ数年プロフェッショナルに学ぶという企画を行っており、
本校生徒に実際仕事に就かれている方、キャリアガイダンスの一環として、本校卒業生もしくは
保護者の方に来ていただきいろいろな仕事の講演をしていただき、生徒から非常に好評を
得ております。今年も企画しておりますので、皆さまも含めご講演して下さる方を
ご紹介していただければ、本校も盛り上がっていくのではないかと考えております。

5. 事務長 菅原事務長挨拶

私のほうからは施設関係についてお伝えいたします。施設については毎年工事を
行っております。これは法人側のアクションプランと呼ばれる年次計画に則って行っております。
毎年、屋上の防水工事それから各校舎の床内装の張替え、空調設備やトイレの改修など
年次進行で行っております。そういう改修工事を行っていることや、副校長からお話が合った
ICT環境の更新やパソコン教室の改修など、古いものから新しいものへの交換で費用が
掛かっております。
毎年、法人側から教育研究振興支援金ということで卒業生の方々にも募金のお願いすることが
あるかとおもいますので、その際はご協力をいただければと考えております。
やはり、卒業生の力が一番大きいと思っておりますので、今後ともご協力のほどお願いいたします。

4. 議 題

- 議長 松柏会会長 山田
- (1)第1号議案 2023年度 松柏会事業報告
 - (2)第2号議案 2023年度 決算報告および監査報告
 - (3)第3号議案 2024年度 松柏会事業計画(案)
 - (4)第4号議案 2024年度 予算(案)
 - (5)第5号議案 2024年度 本部役員(案)

5. 閉会の辞

副会長 植木

以 上

承認
承認
承認
承認
承認